

平成26年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B42	浄化槽検査監視指導費			一般会計	総務費	環境費	公害対策費	浄化槽対策費
事業期間	平成11年度～	根拠法令	浄化槽法、埼玉県浄化槽保守点検業者登録条例		戦略項目			
					分野施策	040301 公害のない安全な地域環境の保全		
1 事業の概要 浄化槽使用者に対して維持管理の啓発、指導を行うとともに保守点検業者に対する指導監督を行う。また、関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。 (1)浄化槽監視指導費 505千円 (2)浄化槽相談員活動費 13,159千円 (3)普及、啓発 400千円 (4)浄化槽保守点検業者講習会費 125千円 (5)法定検査受検率向上事業 226千円 (6)浄化槽維持管理促進啓発事業 3,533千円 (7)浄化槽維持管理適正化事業 334千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア 浄化槽監視指導費 505千円 浄化槽使用者、保守点検業者に対する指導を行う(通年)。 イ 浄化槽相談員活動費 13,159千円 浄化槽相談員(4名)を配置し、県民、事業者からの相談に対応する(通年)。 ウ 普及、啓発 400千円 維持管理(法定検査、保守点検、清掃)の啓発を行う(通年)。 エ 浄化槽保守点検業者講習会費 125千円 保守点検業者の資質向上を目的とした講習会(2回)を開催する(2月)。 オ 法定検査受検率向上事業 226千円 市町村担当者を対象とした現地講習会(7回)を開催し、市町村の指導体制を強化する(7～9月)。 カ 浄化槽維持管理促進啓発事業 3,533千円 法定検査(浄化槽設置後検査)の申込のない者に対して戸別訪問等により維持管理の説明、適正実施の啓発を行う(通年)。 キ 浄化槽維持管理適正化事業 334千円 維持管理に関する地域の課題、解決策を浄化槽関係団体、指定検査機関及び市町村を交えて検討し、実施する(14回、通年)				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2)事業計画 浄化槽の所期機能を発揮させるため、浄化槽使用者の適正な維持管理、特に法定検査受検率の向上を図る。浄化槽使用者に対する維持管理の啓発、指導を徹底するとともに、保守点検業者に対する指導監督を行う。浄化槽関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。				
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(区分)衛生費 (細目)生活衛生指導費(細節)廃棄物処理対策費 (積算内容)廃棄物処理対策に関する事務				(3)事業効果 生活環境及び公共用水域の保全に向けた浄化槽使用者の維持管理意識の向上と法定検査受検率の向上				
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×7.6人=72,200千円 (本課2.9人 地域4.7人)				(4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 法定検査(定期検査)業務の一部を保守点検業者が行えるよう制度を改正。 イ 9～11月を維持管理啓発強化期間として、業界、指定検査機関及び市町村と連携した大規模啓発を実施。 ウ 浄化槽の表彰制度により、維持管理等で貢献した者を顕彰。				
				財 源 内 訳				
予算額		使用料及び手数料	諸収入				一般財源	前年との対比
決定額	18,282	3,150	1,427				13,705	1,457
前年額	19,739	9,800	1,409				8,530	